



木脇中
学校だより

『夢』実現

ゆめじつげん

第2号

～地域とともにある木脇中～

発行元：
国富町立木脇中学校
(文責 校長・向江)
令和5年4月28日

入学式特集

全校138名がそろい、本格的に発進！！



4月11日(火)、令和5年度の第77回入学式を挙行了しました。今年度は4年ぶりに、全校生徒参加、吹奏楽部演奏あり、来賓は町から3名、学校運営協議会委員及びPTA役員の方々の臨席をいただき、盛大に実施できました。式では、在校生を代表して歓迎の言葉を、矢定桜さんが、「一生に一度しかない中学生活です。今しかできないことを仲間とたくさんやりましょう！」と。また、それに

応えて新入生代表の芝山結さんが「悩みや不安で立ち止まることがあると思うが、友達と助け合い、先生方の力を借りながら乗り越えていく。」と、誓いの言葉を述べました。これで、令和5年度、生徒138名、職員23名が全員そろいました。これまで3年間余り、コロナで我慢を強いられた分、悔いが残らないように、やりたいことはやり尽くしましょう！ただし、節度のある行動をお願いします。

学校長式辞より抜粋

さて、これからの中学校生活を楽しく、充実したものにしていくなために、今日は二つのことをお願いします。

一つ目は、「夢」をもって、努力して欲しいということです。

「美しき 清き思ひ出 とどめ
おかむ 願ひを持ちて 今を過
ごせよ」

この歌は、歌人「若山牧水」が青年に向けて詠んだもので、思ひ出は胸にしまい、「夢」に向かって充実した中学校生活を送って欲しいと願う、まさに新入生に、向けて歌ったものに思えます。

二つ目は、自分や他人の「心」を大切にしてほしいということです。

ひとつのことはでけんかして
ひとつのことはで頭が下がり
ひとつのことはで心が痛む
ひとつのことはで楽しく笑い
ひとつのことはで泣かされる
ひとつのことはそれぞれに
ひとつの心を持って
きれいなことはきれいな心
やさしいことはやさしい心
ひとつのことは大切に
ひとつのことは美しく

これは、詩人であり童謡作家の北原白秋の「ひとつのことは」という詩です。

今まで、友だちの思いやりや温かいことばによって、勇気づ



式直前



入場



氏名点呼



式辞



新入生



祝辞



歓迎の言葉



誓いの言葉



謝辞



退場

けられたり、励まされたりした経験は誰にでもあると思います。人の「心」は、ことばや態度に表れてきます。お互いに、うるおいのある、楽しい学校生活を送るためにも、仲間を思いやる心、譲り合う心など、人の気持ちを考えたことばや行動、つまり「心くばり」の姿が見えるように生活してほしいと思います。

4月は盛りだくさんの教育活動が行われました!!

始業式、入学式、学校参観、PTA総会等の大きな行事の合間を縫って、年度初めにしておかなければならない、避難訓練やオリエンテーション等の行事を次々となし、少しずつ軌道に乗ってきました。さあ、今後の皆さんの成長と活躍が楽しみです。



1年職員紹介



避難訓練



参観授業



新入生歓迎会



オリエンテーション

5月の主な行事予定

1(月) 自宅確認⑥、聴力・色覚検査【1B】 / 8(月) 聴力検査【3年】 / 9(火) 内科検診【全】 / 10(水)・11(木) 校内実力テスト【3年】 / 15(月) 町読書の日、心電図検査【1年】 / 16(火) 全国学力調査(英)【3年】、眼科検診【全】 / 17(水)・18(木) 尿検査(1次)【全】 / 22(月) 教育実習受入 / 23(火) 生徒総会【全】 / 24(水) 耳鼻科検診【全】 / 26(金) 英語検定 / 29(月)～6/2(金) 教育実習、教育相談週間 / 30(火) 歯科検診【全】

◆◆木脇中ホームページ◆◆

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/4143/> から、学校だより等、学校の情報をご覧いただけます。

木脇中

検索

☺☺☺☺☺ ところで2・3年生の皆さん、節目にあたり、新しいことにチャレンジしていますか？ちなみに、私は、「人から頼まれたら、断らない」と決めました。「頼んだ方は向江ならできると思って頼んだはず」と勝手に捉えて、残りの教員生活を守りに入ることなく「攻め」ていきたいと思います。(向江)

